

東京情報大学の授業でしいのみ園を紹介しました

このたび、東京情報大学看護学部 高柳千賀子先生（成人・高齢者看護分野 高齢者看護学 准教授）より、看護学科二年生が受講している「高齢者看護学方法論」において、ゲスト講師の依頼を受けました。高柳先生によると、生徒たちはこのコロナ禍での入学・学習となったことにより、対面での授業や施設実習の経験が少なく、ぜひとも障害者施設での利用者さんの生活の様子などを話して欲しいとのことでした。

そこで令和4年11月21日（月）10時55分～12時25分（2限目）の授業の中で「障害者支援施設で暮らす高齢者の生活支援」を中心に「心友会の紹介」・「知的障害について」・「利用者様の日常生活について」などをお話しさせていただきました。参加した学生97名のみなさんは、熱心に耳を傾けてくれました。



今後、障害者福祉施設と医療との連携は欠かせません。

高柳先生からは、ぜひ来年度コロナ感染症が落ち着いた際には、しいのみ園に実習生の受け入れをお願いしたい旨の嬉しいお言葉をいただきました。

今後も障害者福祉施設と医療との連携は欠かせないものになると思われます。医療知識のある職員が心友会に増えしていく未来も遠くないかもしれません。



岩沼 実子
社会福祉士
介護福祉士

総合防災訓練を実施しました

毎年9月1日は防災の日です。1960年に制定されました。1923年に大被害をもたらした『関東大震災』に由来しています。

ともほんたでは、9月23日（金）に防災訓練を実施しました。地震による火災を想定した避難・消火・通報の総合訓練です。地震時の避難訓練。火災発生、初期消火に失敗し消防署へ通報する訓練。そして地震がおさまった後の屋外への避難訓練。最後に職員による水消火器を使っての消火訓練が主な内容です。児童の皆さんには、今回も防災頭巾を着用して避難してもらいました。

温暖化、異常気象が日常化しています。災害はいつ起こるか分かりません。そのため、万が一に備えて防災対策をしておかなければなりません。今後も毎月の防災訓練を継続しながら今回の反省を活かし災害に備える必要があると職員皆で確認しました。



防災頭巾を着用して避難訓練を行いました。



水消火器を使った消火訓練を行いました。

私たちと共に障害者の皆様をサポートしていただける方を募集しています。

千葉市緑区の自然に囲まれたすばらしい環境の下、のびのびと働けます。未経験者でも先輩職員が親切丁寧にご指導いたしますので、施設内も働きやすい環境です。

詳細は右記まで直接お問い合わせください。TEL: 043-291-2941 (9:00~17:00)

令和5年
1/1 発行
第19号

ふくろう通信

発行／社会福祉法人 心友会 しいのみ園グループ 理事長 武田 昇
〒266-0003 千葉市緑区高田町1953番地1 E-Mail info@shinyukai.jp
TEL.043-291-2941 FAX.043-291-2181 URL https://www.shinyukai.jp/



ホームページをご覧ください



法人の基本理念 親亡き後の子供たちのため、国際社会、地域社会で人間らしく、安心・安全・共生できる心豊かな施設づくり。

New Voice New Vision



待ちに待った利用者1泊旅行を実施。たくさんの笑顔あふれる旅行となりました。

特 集

福祉サービスの質の向上と国際交流を考える。

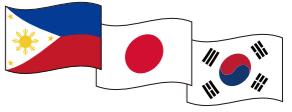
One Heart One Team One SHIINOMIEN.

心友会は、日本福祉施設士会会員です。「福祉QC」活動を主体に「福祉サービスの質の向上」に取り組んでいます。



特集

福祉サービスの質の向上と 国際交流を実行しています。



しいのみ園では、
海外からのスタッフが
第一線の現場で活躍しています。

今後介護人材は大幅な不足が生じる見込みです。

厚生労働省は、令和3年7月9日に、第8期介護保険事業計画の介護サービス見込み量等に基づいて都道府県が推計した介護職員の必要数を公表しました。

これによれば、

2023年度

約233万人

(+約22万人)
(5.5万人/年)

2025年度

約243万人

(+約32万人)
(5.3万人/年)

2040年度

約280万人

(+約69万人)
(3.3万人/年)

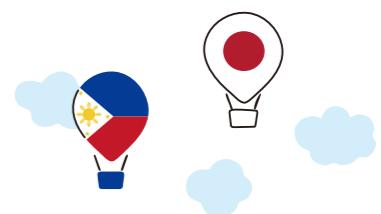
*()内は2019年度(211万人)比の介護職員を確保する必要があると推計されています。

介護職員の必要数は今後更に増加することが予想されており、現在の離職率や入職者数をもとに介護職員供給数を推計した場合、介護人材は大幅な不足が生じる見込みとなっています。*

国際交流及び国際貢献は、
私たちの使命のひとつです。

こうしたなかで、しいのみ園グループでは、国境を越えた人的・文化的交流を目的とした国際貢献事業と位置付けて、2015年よりフィリピンからのEPA介護福祉士候補生の受け入れを行っています。また、海外インターンシップ(就業体験)受け入れを通して福祉人材の確保、国際交流を進めています。

※厚生労働省HP 介護人材確保に向けた取り組みより引用



SHINOMIEN INTERNATIONAL STAFF



時代は大きな変換期を迎えております。しいのみ園グループは福祉を通して、共生社会実現のため世界の仲間と共に、障害をもった人々を支えるため、福祉サービスの質の向上に取り組んでいます。

今回は、私たちが考える国際貢献と第一線で働くインターナショナルスタッフについてご紹介します。



姜兌珉

介護福祉士／韓国／しいのみ園 ほんだ

2009年8月心友会に研修のため来日し翌年の2010年3月から正式に入社した姜兌珉と申します。来日して14年目を迎えており、心友会で採用された外国人職員第1号です。インターナショナルな視点を持ちながら多くを学びたいと思います。そして障害をお持ちの利用者様に寄り添いながら、また職員の見本になれるよう進んでまいります。



尹スルギ

介護福祉士／韓国／しいのみ園 ともたかだ

私は尹スルギと申します。2010年のまだ大学生の時に日本に実習に来てそのまま働くことになりました。初めは慣れない事ばかりで怖いと思うこともましたが、利用者様と一緒に過ごすうちにこの仕事にやりがいを感じ、利用者様が安心して楽しく過ごす、成長する事が出来る支援をやっていきたいと思うようになりました。今後も利用者様と楽しい事をたくさん経験していきたいと思います。



金星煥

韓国／しいのみ園 こころの都

2015年から8年間、しいのみ園に勤務しています。この仕事をするまでは、知的障害について興味や関心を持つことはほとんどありませんでした。しかし、今では知的障害の人権のために社会制度を改善することに尽力するようになりました。そのため、日々の職務を遂行するための意欲や情熱が芽生えました。障害者の方々を支援したいという気持ちと意欲をはっきりと持っていると言えます。皆知的障害のない人と大差ないことを周囲の人たちに知ってもらいたいと思っています。



フレハス カイル ジョシュア

研修生／フィリピン／しいのみ園

私は幼い頃日本で育った純フィリピン人です。フィリピンと日本を行ったり来たりしていましたが11歳になるころには両親の都合で私はフィリピンにある祖母の元で共に暮らすことになりました。私は人と関わることが好きで他人の事が気になります。人を知るために距離を詰めお互いの距離を把握します。誰かの為、喜びを与えるなら多少の不利益を負ってもかまいません。私の強みは恐らくフィリピンと日本の両方の文化を知っている事です。この強みを生かしてフィリピンと日本の間に立ち架け橋になれたらと思っています。



サンホセ リセット リザルト

介護福祉士／フィリピン／しいのみ園

皆からは[セット]と呼ばれています。日本に来たのは5年前です。最初から大阪の老人ホームで働いていました。今はしいのみ園で知的障害者支援の仕事をしています。好きな日本の食べ物はラーメンです。ストレスがたまっているときに甘いものを食べてカラオケに行くこともあります。私の趣味は音楽をきくこととネットフリックスを見ることです。好きな色は虹色です。なぜかというと、虹色は希望を表していると思います。それに、虹色を見ると幸せが広がっているように思えるからです。これからもよろしくお願いします。



ソ・ビヨンソプ

介護福祉士／韓国／しいのみ園

2018年しいのみ園に入り、今現在支援員として働いています。私はお肉が好きです。月3回は焼肉を食べに行くぐらい好きです。私は人との関わることやコミュニケーションを取ることが好きです。誰ともすぐ仲良くなれるのが私の強点だと思います。自分より他人の事を優先するタイプです。周りから優しいとよく言われています。日本に初めて来ている大変なことも沢山ありました。これから人生の成長の土台になれるのではないかと思います。利用者様の望む生活とは何かを考えながら支援を取り組んでいます。これからも周りの皆が笑顔でいられるような環境を作っていくたいと思います。



ガルシア ダイアリーへブル

外国人特定技能／フィリピン／しいのみ園

私のニックネームはデヤです。誕生日は1982年9月12日です。40歳でフィリピン出身です。私の趣味は歌うこと、踊ること、読むこと、料理を作ること、食べることです。私の好きな日本食はとんかつと天ぷらです。動物特に猫と犬が大好きです。横浜市でダスキンにハウスキーパーとして働いていました。私の夢は将来に家族が健康で安定した生活を送る事です。



ヘノナ レアジョイ ベレザ

介護福祉士／フィリピン／しいのみ園

私は5人兄弟の中で一番下です。昨年2021年12月に結婚しました。私の趣味は、歌を歌う事や音楽を聞くことです。私の夢は、日本で家族と一緒に暮らすことです。2017年にEPAプログラムで日本に来て、老人ホームで4年間働きました。介護福祉士の資格を取得しました。福祉の仕事は簡単ではありませんが、利用者が安全で幸せに暮らすための役に立ちたいと思っています。今はしいのみ園で楽しみながら、多くの知識を得て、有能な介護福祉士になりたいと思っています。よろしくお願い致します。



パダル シャナニー ピアオ

介護福祉士／フィリピン／しいのみ園 こころ

詩を書くのが好きで、算盤に興味があります。私は織細なところもありますが、我慢強いところもあります。皆さんと協力して楽しく働きたいです。日本語で表現するのが苦手で苦労したことがあります、この経験のお陰で、利用者さんのことをより理解することが出来ました。



ハンダヤン シーラ ヴィリヤレヤル

介護福祉士／フィリピン／しいのみ園

人の良い関係を築き、誰とでも相互理解しようと/orするタイプで、それが私の強みだと思います。また、仕事に対して柔軟で適応力があり、特に締め切りに間に合わせることが得意です。時間管理をとても重視しています。何事にも誠実さと献身さをもって、ベストを尽くすよう努力しています。



プラザン ロジン

介護福祉士候補生／フィリピン／しいのみ園

私はフィリピンの大手不動産会社でセールスマネージャーとして働いていました。妻も日本で働いており、それが日本で働きたいと思った理由の一つです。その後、2020年度のEPAに受理されました。日本の仕事に応募した主な理由は、看護学の理学士号を取得して以来、海外での経験を共有したいからです。思いやりは私の情熱です。正直、日本語の勉強は楽しかったです。日本の文化や人々も大好きです。2023年1月に介護福祉士国家試験を受験予定ですので、合格できるように頑張りたいと思います。



プラザン ジャネッサ

外国人特定技能／フィリピン／しいのみ園

若い頃、日本に行くのが私の第一の夢でした。大学卒業後、日本企業の受付など様々な仕事に就きました。2017年にEPAを通じ来日しました。最初、九州の大分にある施設に勤務しました。5年間介護職として働いた経験が私の強みです。人と接することが好きなため、入居者様との触れ合いそのものにやりがいと喜びを感じました。今までの経験を通して、誠心誠意対応することの大切さを実感しています。



アルビオラ メリージョイ サルバドル

介護福祉士／フィリピン／しいのみ園

私は朗らかでどんな苦難や困難に出会っても、簡単にあきらめることはできません。仕事にも分からぬことや失敗することも沢山ありました。その失敗から学び、出来なかったことを一生懸命できるまで努力してきました。私は歌うことと音楽を聞くことが好きです。また、時間があれば、ハイキングや旅行も楽しめます。



ジャン エルウィン コンセプション

介護福祉士候補生／フィリピン／しいのみ園

ジャンよんてください。趣味は旅行とコンピューターゲームをすることです。日本でいろいろなところに旅行したいです。私の日本語のレベルはまだ低いですが、できるだけたくさん話せるように毎日頑張っています。よろしくお願いいたします。



パダル マーク・アンソニー ラミレス

研修生／フィリピン／しいのみ園

見て観察して学ぶのが好きです。仕事にとても役に立つと思います。私は冷静で我慢強いです。海外で働くのは初めてです。仕事しながら日本語の勉強をするのは大変ですが、家族や職場の皆さんからの支援のお陰で、毎日早番の仕事を頑張っています。



ステファニー マリー レオナルド

外国人特定技能／フィリピン／しいのみ園

私は33歳でシングルマザーです。私は千葉県の介護施設で4年間EPA介護福祉士候補生として働いてきました。施設で働く前は、フィリピンの食品業界で4年間働いていました。日本語能力試験も受けたので、日本語でのコミュニケーションには問題ないと思います。千葉県で開催された「介護技能講座」も修了しました。昨年、介護福祉士国家試験を受験しました。キャリアアップのために4年間一生懸命働きたいと思います。色々な場面でスキルアップしながら頑張りたいと思います。



ハンダヤン ジャリル オリウェラ

研修生／フィリピン／しいのみ園

私は自発的な一人で、前向きな姿勢を持っています。日本で働く機会を得たことで、自分自身のスキルアップだけでなく、毎日新しいことを学び、自分の能力を伸ばすことが出来ています。いろいろな人と一緒に仕事をするのが大好きです。私の趣味は歌、ギター、アニメ鑑賞、料理、バスケットボールなどのアウトドアスポーツです。



職員紹介

先輩方のサポートと
利用者様の笑顔があるから。



今年の4月から短大を卒業し、保育士として入職しました「岩野いすみ」と申します。短大の実習で障害児と関わる機会があり、もっと関わってみたいと興味を持ったのがきっかけで、障害福祉の世界に入りました。先輩方に頼ることも多々ありますが、与えられた仕事を一つ一つ丁寧にこなしていくように精進しています。先輩方だけでなく、利用者様からも日々学ぶことが沢山あり、充実した日々を過ごすことが出来ています。

働き始めた頃は、右も左もわからない状態で、毎日を無事に過ごす事で精いっぱいでした。ですが今ではやりがいを見つけることが出来ました。仕事をしている中で楽しいことや予想外な行動をしていて面白いなと思う反面、壁にぶつかる事も多々ありました。その場面にあった時に、私にとっての活力はなんだろうと考えた結果、利用者の笑顔という答えがでました。

今私がしいのみ園で働いているのは、先輩方のサポートと利用者の笑顔があるからです。これからも利用者様の笑顔が輝けるように頑張っていきますのでよろしくお願いします。



出るからには楽しもう！ ソフトボール大会の経験



大会に出るからには楽しもう！をモットーに出場選手の利用者のみんなと職員でグランドや室内でキャッチボール、バッティングの練習をしてきました。練習を始めたばかりの頃は、誰にボールを投げて、どこに走って行くかも分からずの状態でした。分かるように説明する難しさを感じました。ですが、出来るようになった時の喜び、楽しさはとても多く、利用者と共に私自身も成長することができたと思います。



岩野 いすみ

活動紹介



コロナ感染症の中で 待ち待ちに待った1泊旅行

待ち待ちに待った利用者1泊旅行を10月5日・6日、11月30日・12月1日と2回に分けて行つきました。感染症対策としてホテル全館を貸し切る事と、前に何度も宿泊先に足を運び、打ち合わせを重ねてきました。旅行を安心安全に行えるよう管理者を始め、各担当者が真剣に打ち合わせに取り組んできました。

旅行当日、皆の気持ちは「ウキウキワクワク」とても笑顔が沢山みられていました。貸し切りのホテルに到着すると皆は初めての場所に興味津々。お風呂は、しいのみ園とは比べ物にならないくらい大きな浴槽にゆっくり浸かりリラックス。夕食は、美味しい上にボリュームもあって笑顔いっぱい食事を楽しみました。夕食後はお楽しみ会、旅行の恒例イベントと言えばbingo大会！景品はお菓子！皆の気持ちは一気に昂り歓声が聞かれました。

あっという間に楽しい時間が過ぎ就寝時間。利用者様の中ではワクワクが収まらない為、フロアに出てきて職員と一緒に過ごし楽しまれていきました。

翌日帰る際は、職員が思い出の品としてお土産を準備しました。千葉ゆかりのキャラクター、スポーツ選手のキーフォルダー、置物、衣類等。皆はどれにしようか真剣に悩んでいました。

しいのみ園に到着すると、皆からは笑顔で「楽しかった」「ご飯美味しかった」「また行きたい」と喜びの声が溢れていました。

コロナ禍のため県外旅行、観光地に立ち寄ることはまだ難しいですが、限られた環境の中で利用者様の楽しい思い出作りを保護者会、職員と一緒に(One Heart One Team)を作っていくたいと考えました。



渋谷 信秀
介護福祉士
介護支援専門員